



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月9日

上場会社名 株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ  
 コード番号 7173 URL <https://www.tokyo-kiraboshifg.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 壽信  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 安田 信幸 TEL 03-6447-5799  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 -  
 特定取引勘定設置の有無 無  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績 (2020年4月1日~2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	69,202	3.7	5,163	33.2	3,185	△10.5
2020年3月期第3四半期	66,691	14.9	3,874	19.2	3,561	△5.0

(注) 包括利益2021年3月期第3四半期 9,705百万円 (43.6%) 2020年3月期第3四半期 6,757百万円 (46.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	100.82	48.94
2020年3月期第3四半期	113.31	59.30

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	5,877,540	302,140	5.1
2020年3月期	5,501,145	294,462	5.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 302,110百万円 2020年3月期 294,405百万円

(注) 自己資本とは、期末純資産の部合計から期末新株予約権及び期末非支配株主持分を控除した金額であり、「自己資本比率」は自己資本を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示 (2006年金融庁告示第20号) に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	30.00	-	30.00	60.00
2021年3月期	-	30.00	-	-	-
2021年3月期 (予想)	-	-	-	30.00	60.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式 (非上場) の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,700	142.7	4,000	△47.7	123.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記」の「(6) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	30,650,115株	2020年3月期	30,650,115株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	260,527株	2020年3月期	287,585株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	30,378,741株	2020年3月期3Q	30,371,039株

(注) 当社は、株式交付信託を導入しており、当該信託が所有する当社株式は自己株式に含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(第1回第一種優先株式)

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円	円	円	円	円
2020年3月期	—	124.00	—	124.00	248.00
2021年3月期	—	125.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	125.00	250.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

2. 1株当たりの払込金額 20,000円

3. 1株当たり配当金の算定の基礎となる計数及び算式

(1) 2020年3月期

① 算式

配当金 = 1株当たりの払込金額 × 配当年率

② 配当年率(※)

配当年率 = 日本円TIBOR + 1.1%

③ 日本円TIBOR

2019年4月1日における日本円TIBOR(12ヶ月物) = 0.13636%

④ 発行済株式数

750,000株

(2) 2021年3月期(予想)

① 算式

配当金 = 1株当たりの払込金額 × 配当年率

② 配当年率(※)

配当年率 = 日本円TIBOR + 1.1%

③ 日本円TIBOR

2020年4月1日における日本円TIBOR(12ヶ月物) = 0.14636%

④ 発行済株式数

750,000株

※ 配当年率は、%未満小数第3位まで算出し、その小数第3位を四捨五入

(第二種優先株式)

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円	円	円	円	円
2020年3月期	—	13.636	—	13.636	27.272
2021年3月期	—	14.636	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	14.636	29.272

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

2. 1株当たりの払込金額 20,000円

3. 1株当たり配当金の算定の基礎となる計数及び算式

(1) 2020年3月期

① 算式

配当金 = 1株当たりの払込金額 × 配当年率

② 配当年率

配当年率 = 日本円TIBOR + 0.0%

③ 日本円TIBOR

2019年4月1日における日本円TIBOR(12ヶ月物) = 0.13636%

④ 発行済株式数

2,000,000株

(2) 2021年3月期(予想)

① 算式

配当金 = 1株当たりの払込金額 × 配当年率

② 配当年率

配当年率 = 日本円TIBOR + 0.0%

③ 日本円TIBOR

2020年4月1日における日本円TIBOR(12ヶ月物) = 0.14636%

④ 発行済株式数

2,000,000株

【添付資料の目次】

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表	3~4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5~6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	7
(6) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	7
(7) 追加情報	7

3. 2021年3月期第3四半期決算説明資料

(1) 損益の状況	8~9
(2) 金融再生法開示債権	10
(3) 自己資本比率(国内基準)	11
(4) 貸出金・預金残高等の状況	12~13
(5) 時価のある有価証券の評価損益	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、新型コロナウイルス関連融資等の伸長による貸出金利息の増加や国債等債券損益及び株式等関係損益の増加等により、経常利益は、前年同期比12億円増加し51億円となりました。しかしながら、親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等が増加したことにより前年同期比3億円減少し31億円となりました。

なお、きらぼし銀行の経営成績における主な増減要因(前年同期比)は、以下のとおりです。

- |             |   |
|-------------|---|
| ① 貸出金利息     | 新型コロナウイルス関連融資等の伸長により増加(前年同期比+17億円)  |
| ② 有価証券利息配当金 | 日本国債の売却・償還等残高減少により減少(同比△18億円)   |
| ③ 役務取引等利益   | 外訪活動の自粛(お客さまとの接点減少)等に伴う減少(同比△21億円)  |
| ④ 与信関係費用    | 取引先の不適切な会計処理によるデフォルト発生および新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済活動の停滞による企業業績の悪化等により増加(同比+9億円) |
| ⑤ 株式等関係損益   | 政策保有株式の売却等により増加(同比+25億円)  |

\*貸出金利息には実質無利子・無担保融資等自治体から事後的に補給される利子補給金が含まれております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末比3,763億円増加し5兆8,775億円となり、純資産は前連結会計年度末比76億円増加し3,021億円となりました。

主要な勘定残高につきましては、預金は前連結会計年度末比3,759億円増加し5兆71億円、貸出金は前連結会計年度末比1,883億円増加し3兆9,492億円、有価証券は前連結会計年度末比332億円減少し9,147億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月13日に公表いたしました2021年3月期の業績予想につきましては変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	538,902	806,551
コールローン及び買入手形	2,513	—
買入金銭債権	74,199	67,978
商品有価証券	1,006	928
金銭の信託	651	1,083
有価証券	948,042	914,755
貸出金	3,760,834	3,949,229
外国為替	5,593	7,077
リース債権及びリース投資資産	17,622	18,383
その他資産	93,273	57,781
有形固定資産	58,419	56,506
無形固定資産	3,771	5,521
退職給付に係る資産	13,234	15,466
繰延税金資産	11,251	8,838
支払承諾見返	4,905	5,236
貸倒引当金	△33,076	△37,797
資産の部合計	5,501,145	5,877,540
<b>負債の部</b>		
預金	4,631,187	5,007,142
譲渡性預金	7,300	6,000
コールマネー及び売渡手形	217,692	79,759
債券貸借取引受入担保金	256,620	227,933
借入金	42,177	212,401
外国為替	232	304
社債	4,200	4,050
その他負債	37,291	29,703
賞与引当金	1,637	420
役員賞与引当金	183	87
株式報酬引当金	139	102
退職給付に係る負債	65	62
役員退職慰労引当金	23	19
ポイント引当金	40	39
利息返還損失引当金	8	10
睡眠預金払戻損失引当金	1,318	1,288
システム解約損失引当金	935	—
偶発損失引当金	659	757
特別法上の引当金	—	0
繰延税金負債	60	78
支払承諾	4,905	5,236
負債の部合計	5,206,683	5,575,399

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
資本金	27,500	27,500
資本剰余金	150,684	150,678
利益剰余金	114,641	115,756
自己株式	△814	△739
株主資本合計	292,010	293,195
その他有価証券評価差額金	5,629	11,745
繰延ヘッジ損益	41	72
土地再評価差額金	△242	△242
為替換算調整勘定	4	6
退職給付に係る調整累計額	△3,038	△2,668
その他の包括利益累計額合計	2,394	8,914
新株予約権	56	30
純資産の部合計	294,462	302,140
負債及び純資産の部合計	5,501,145	5,877,540

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
経常収益	66,691	69,202
資金運用収益	42,647	42,962
(うち貸出金利息)	32,818	34,781
(うち有価証券利息配当金)	8,910	7,491
信託報酬	110	104
役務取引等収益	12,492	10,619
その他業務収益	1,609	3,724
その他経常収益	9,829	11,791
経常費用	62,816	64,038
資金調達費用	1,904	951
(うち預金利息)	868	533
役務取引等費用	2,009	2,331
その他業務費用	821	565
営業経費	41,414	42,396
その他経常費用	16,666	17,793
経常利益	3,874	5,163
特別利益	659	0
固定資産処分益	0	0
段階取得に係る差益	523	—
負ののれん発生益	136	—
特別損失	41	70
固定資産処分損	41	43
システム解約損失	—	27
税金等調整前四半期純利益	4,493	5,092
法人税等	928	1,906
四半期純利益	3,564	3,185
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,561	3,185



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	3,564	3,185
その他の包括利益	3,192	6,519
その他有価証券評価差額金	2,561	6,116
繰延ヘッジ損益	—	31
為替換算調整勘定	△2	1
退職給付に係る調整額	678	370
持分法適用会社に対する持分相当額	△44	—
四半期包括利益	6,757	9,705
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,798	9,705
非支配株主に係る四半期包括利益	△40	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、2020年10月30日付で、当社が100%出資する株式会社きらぼしデジタルバンク設立準備会社を設立し、当第3四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。準備会社は、関係当局の許認可等を前提に、2021年度中のデジタルバンク開業に向けて準備を進めてまいります。

(6) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の処理)

連結財務諸表作成における税金費用は、当社及び連結子会社の当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(7) 追加情報

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

当第3四半期連結会計期間における新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した内容から重要な変更はありません。

3. 2021年3月期第3四半期決算説明資料

(1) 損益の状況

① 東京きらぼしフィナンシャルグループ

【連結】

2021年3月期第3四半期の連結経常収益は、前期比2,511百万円増加の69,202百万円、連結経常利益は前期比1,289百万円増加の5,163百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は法人税等が978百万円増加したことから、前期比376百万円減少の3,185百万円となりました。

(単位：百万円)

		2020年 12月期	2019年 12月期比	2019年 12月期
経常収益	1	69,202	2,511	66,691
業務粗利益	2	53,563	1,438	52,125
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	3	(52,186)	(677)	(51,509)
資金利益	4	42,011	1,268	40,743
信託報酬	5	104	△6	110
役務取引等利益	6	8,288	△2,195	10,483
その他業務利益	7	3,159	2,371	788
経費(除く臨時処理分)	8	41,726	1,376	40,350
与信関係費用	9	6,419	711	5,708
株式等関係損益	10	3,468	2,862	606
持分法による投資損益	11	19	6	13
その他	12	△3,742	△930	△2,812
経常利益	13	5,163	1,289	3,874
特別損益	14	△70	△688	618
税金等調整前四半期純利益	15	5,092	599	4,493
法人税等	16	1,906	978	928
四半期純利益	17	3,185	△379	3,564
非支配株主に帰属する四半期純利益	18	—	△2	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	19	3,185	△376	3,561

② きらぼし銀行

【単体】

2021年3月期第3四半期のコア業務純益は、資金利益が増加した一方、役務取引等利益が減少したこと等により、コア業務粗利益が前期比166百万円減少したことに加え、経費が前期比443百万円増加したことから、前期比609百万円減少し11,336百万円となりました。

また、不良債権処理額の増加等により、与信関係等費用が前期比965百万円増加し6,360百万円となりましたが、株式等関係損益3,666百万円や国債等債券損益1,623百万円を計上したことから、経常利益は前期比1,231百万円増加し5,950百万円となりました。

四半期純利益については、法人税等が前期比1,131百万円増加したものの、前期比71百万円増加し3,929百万円となりました。

(単位：百万円)

		2020年 12月期	2019年 12月期比	2019年 12月期
経常収益	1	60,688	2,620	58,068
業務粗利益	2	52,239	771	51,468
(除く国債等債券損益(5勘定戻))【コア業務粗利益】	3	(50,616)	(△166)	(50,782)
資金利益	4	43,021	859	42,162
信託報酬	5	104	△6	110
役務取引等利益	6	6,179	△2,171	8,350
その他業務利益	7	2,934	2,091	843
経費(除く臨時処理分)	8	39,280	443	38,837
人件費	9	19,132	△655	19,787
物件費	10	16,750	876	15,874
税金	11	3,397	222	3,175
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)【実質業務純益】	12	12,959	329	12,630
(除く国債等債券損益(5勘定戻))【コア業務純益】	13	(11,336)	(△609)	(11,945)
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	14	(11,336)	(△429)	(11,765)
一般貸倒引当金繰入額 ①	15	1,337	360	977
業務純益	16	11,622	△30	11,652
(うち国債等債券損益(5勘定戻))	17	(1,623)	(938)	(685)
臨時損益	18	△5,671	1,261	△6,932
不良債権処理額 ②	19	5,022	605	4,417
貸出金償却	20	—	△159	159
個別貸倒引当金繰入額	21	4,625	668	3,957
債権売却損	22	1	18	△17
偶発損失引当金繰入額	23	98	140	△42
信用保証協会責任共有制度負担金	24	296	△52	348
その他不良債権処理額	25	1	△11	12
貸倒引当金戻入益 ③	26	—	—	—
償却債権取立益	27	40	△26	66
株式等関係損益	28	3,666	2,530	1,136
その他臨時損益	29	△4,356	△638	△3,718
経常利益	30	5,950	1,231	4,719
特別損益	31	△68	△29	△39
税引前四半期純利益	32	5,882	1,202	4,680
法人税等	33	1,953	1,131	822
四半期純利益	34	3,929	71	3,858
与信関係費用 ①+②-③	35	6,360	965	5,395

【連結】

(単位：百万円)

経常収益	36	61,719	△2,855	64,574
経常利益	37	6,636	1,126	5,510
親会社株主に帰属する四半期純利益	38	4,390	△338	4,728

(2) 金融再生法開示債権

きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2020年 12月末			2020年 9月末	2019年 12月末
		2020年 9月末比	2019年 12月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	23,438	1,132	2,703	22,306	20,735
危険債権	75,987	8,437	13,718	67,550	62,269
要管理債権	6,721	△324	2,172	7,045	4,549
小計 (A)	106,147	9,245	18,593	96,902	87,554
正常債権	3,927,896	24,109	191,553	3,903,787	3,736,343
総与信額 (B)	4,034,044	33,354	210,147	4,000,690	3,823,897
総与信額に占める割合 (A)÷(B)	2.63	0.21	0.35	2.42	2.28

(参考) 部分直接償却を実施した場合の金融再生法開示債権

(単位：百万円、%)

	2020年 12月末			2020年 9月末	2019年 12月末
		2020年 9月末比	2019年 12月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,996	748	1,148	5,248	4,848
危険債権	75,987	8,437	13,718	67,550	62,269
要管理債権	6,721	△324	2,172	7,045	4,549
小計 (A)	88,705	8,861	17,038	79,844	71,667
正常債権	3,927,896	24,109	191,553	3,903,787	3,736,343
総与信額 (B)	4,016,602	32,970	208,592	3,983,632	3,808,010
総与信額に占める割合 (A)÷(B)	2.20	0.20	0.32	2.00	1.88

(3) 自己資本比率(国内基準)

①東京きらぼしフィナンシャルグループ【連結】

(単位:百万円、%)

	2020年 12月末	2020年 9月末比	2020年 9月末
(1) 自己資本比率 (2) ÷ (3)	8.85	△0.06	8.91
(2) 自己資本	286,097	3	286,094
(イ) うち普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	293,195	1,127	292,068
(ロ) うちコア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	11,338	102	11,236
(ハ) うち適格旧資本調達手段の額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	—
(3) リスク・アセット	3,230,335	22,040	3,208,295
(4) 総所要自己資本額 (3) × 4%	129,213	882	128,331

②きらぼし銀行【単体】

(単位:百万円、%)

	2020年 12月末	2020年 9月末比	2020年 9月末
(1) 自己資本比率 (2) ÷ (3)	8.58	△0.04	8.62
(2) 自己資本	275,813	758	275,055
(イ) うち普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	282,402	1,241	281,161
(ロ) うちコア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	10,493	148	10,345
(ハ) うち適格旧資本調達手段の額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	—
(3) リスク・アセット	3,211,333	21,250	3,190,083
(4) 総所要自己資本額 (3) × 4%	128,453	850	127,603

③きらぼし銀行【連結】

(単位:百万円、%)

	2020年 12月末	2020年 9月末比	2020年 9月末
(1) 自己資本比率 (2) ÷ (3)	8.76	△0.04	8.80
(2) 自己資本	281,652	767	280,885
(イ) うち普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	288,363	1,430	286,933
(ロ) うちコア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	10,692	147	10,545
(ハ) うち適格旧資本調達手段の額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	—
(3) リスク・アセット	3,211,626	21,444	3,190,182
(4) 総所要自己資本額 (3) × 4%	128,465	858	127,607

(注) 「自己資本比率」は、2006年金融庁告示第19号及び第20号に基づき算出しております。  
また、信用リスク・アセットの算出においては標準的手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては基礎的手法を採用しております。

(4) 貸出金・預金残高等の状況

きらぼし銀行【単体】

① 貸出金の状況

(単位：百万円、%)

	2020年 12月末			2020年 9月末	2019年 12月末
		2020年 9月末比	2019年 12月末比		
貸出金(未残)	3,959,152	32,040	218,427	3,927,112	3,740,725
(除く特別国際金融取引勘定)(未残)(A)	(3,959,152)	(32,040)	(218,427)	(3,927,112)	(3,740,725)
中小企業等貸出金(B)	3,375,961	31,055	240,876	3,344,906	3,135,085
うち消費者ローン	741,549	△5,324	△28,692	746,873	770,241
中小企業等貸出比率(B)÷(A)	85.26	0.09	1.46	85.17	83.80

(注) うち中小企業貸出、うち消費者ローンについては、2020年5月のシステム統合に伴い、計上基準を変更したことから2019年12月末の計数を変更しております。

② 預金の状況

(単位：百万円)

	2020年 12月末			2020年 9月末	2019年 12月末
		2020年 9月末比	2019年 12月末比		
預金(未残)	5,025,751	32,583	368,061	4,993,168	4,657,690
個人預金	3,068,863	18,190	40,592	3,050,673	3,028,271
法人預金	1,776,368	46,529	308,079	1,729,839	1,468,289
その他預金	180,520	△32,135	19,391	212,655	161,129

③ 預かり資産残高

(1) きらぼし銀行

(単位：百万円)

	2020年 12月末			2020年 9月末	2019年 12月末
		2020年 9月末比	2019年 12月末比		
預かり資産	423,672	△33,336	△66,673	457,008	490,345
投資信託	154,583	△33,429	△61,302	188,012	215,885
生命保険	236,867	△1,534	△8,956	238,401	245,823
公共債	32,221	1,628	3,585	30,593	28,636

(2) きらぼしライフデザイン証券株式会社

(単位：百万円)

	2020年 12月末			2020年 9月末	2019年 12月末
		2020年 9月末比	2019年 12月末比		
預かり資産	72,201	50,416		21,785	
投資信託	69,826	48,520		21,306	
生命保険	—	—		—	
その他	2,375	1,896		479	

(注) きらぼしライフデザイン証券株式会社は、2020年8月設立のため、2019年12月末比は記載しておりません。

④ 工事信託

(単位：百万円)

	2020年 12月末	2020年 9月末比	2019年 12月末比	2020年 9月末	2019年 12月末
	工事信託契約額	21,933	9,459	△4,207	12,474
工事信託買取残高	6,061	△2,685	230	8,746	5,831

(5) 時価のある有価証券の評価損益

① 東京きらぼしフィナンシャルグループ【連結】

(単位：百万円)

	2020年12月末				2019年12月末		
	評価損益	2019年 12月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的の債券	—	△10,876	—	—	10,876	10,912	35
その他有価証券	16,384	1,600	23,339	6,955	14,784	18,707	3,922
株式	7,961	183	9,737	1,776	7,778	9,509	1,731
債券	4,070	2,507	5,327	1,256	1,563	2,314	751
その他	4,352	△1,091	8,274	3,922	5,443	6,883	1,440

② きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2020年12月末				2019年12月末		
	評価損益	2019年 12月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的の債券	—	△15,838	—	—	15,838	15,863	25
その他有価証券	20,934	3,024	27,902	6,968	17,910	21,637	3,727
株式	7,566	△423	9,574	2,008	7,989	9,819	1,830
債券	7,200	4,762	8,427	1,226	2,438	3,117	678
その他	6,167	△1,315	9,901	3,733	7,482	8,700	1,218